

2020年3月期 決算概況



キャリア実現支援企業

東証JASDAQ : 9696

<http://www.with-us.co.jp>

目次

ウィザスについて

ウィザスとは	．．．．．	P. 3
トップメッセージ	．．．．．	P. 4
会社概要	．．．．．	P. 5

2020年3月期 決算業績概要（連結）

業績の概要	．．．．．	P. 6
-------	-------	------

事業別概況

事業別業績	．．．．．	P. 10
学習塾事業	．．．．．	P. 13
高校・キャリア支援事業	．．．．．	P. 18
その他	．．．．．	P. 24

株主還元・CSR活動

株主還元	．．．．．	P. 29
CSR活動等の実施	．．．．．	P. 30

ウィザスとは – What is “With us” –

ウィザスグループは、学習塾事業、高校・キャリア支援事業、その他（ICT教育・能力開発事業、企業内研修ポータルサイト事業、ランゲージサービス事業、幼児・学童英語事業）など多様な教育ニーズに対応した幅広い分野での総合教育サービスを提供しております。



学習塾事業

幼児から高校生までを対象とする教科学習指導・進学受験指導並びに能力開発指導
(株)ウィザス、(株)フォレスト、(株)佑学社、(株)学習受験社、京大ゼミナール久保塾(株)



高校・キャリア支援事業

広域通信・単位制高等学校の運営、海外からの留学生を対象にした日本語教育サービス等

(株)ウィザス、(株)エヌ・アイ・エス、(株)Genki Global、
(株)ウィザス グローバル ソリューションズ



その他

WEB上での速読を主体とする各種教育サービス、ICTソリューションサービスを提供するICT教育・能力開発事業、企業向け社員教育コンテンツの開発・販売を行う企業内研修ポータルサイト事業、ランゲージサービス事業、幼児・学童英語事業、ヘルスケア事業等

(株)SRJ、(株)レビックグローバル、(株)吉香、(株)ウィザスイーライフ等

トップメッセージ

私たちは、ウィザス独自の「プラスサイクル学習法※」の実践を通じ、生徒の「自他肯定感」向上を育むために、一人ひとりの生徒の状況や個性を尊重し、生徒自身が自分を意欲喚起でき、自己成長し続ける力を養える教育をめざして参ります。

※プラスサイクル学習法（P. 13 ご参照）



代表取締役社長
生駒 富男

【経営理念】

3つの貢献

顧客への貢献

満足を超えた業務の遂行と
人間力発揮を通じた貢献

Customer

社員への貢献

社員・スタッフの自己成長と
真のハッピーを通じた貢献

Employee

Society

社会への貢献

コーポレートビジョンの実現と
業績向上を通じた貢献

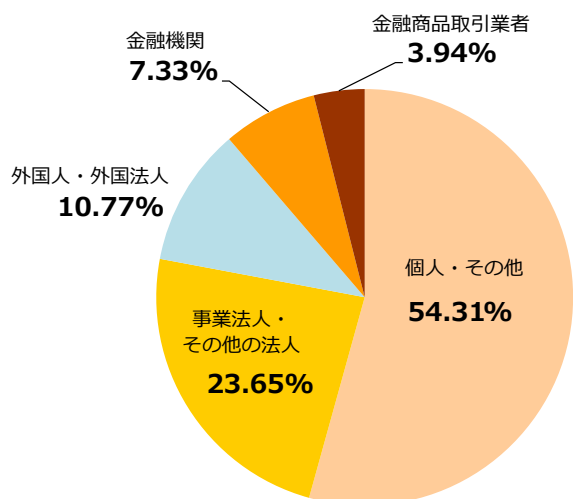
【コーポレートビジョン】

“社会で活躍できる人づくり”を実現できる最高の教育機関をめざす

会社概要

- **会社名** : 株式会社ウィザス (With us Corporation)
- **設立** : 1976年7月10日
- **資本金** : 1,299百万円
- **本社所在地** : 大阪府中央区備後町3丁目6番2号 KFセンタービル
- **従業員数** : 797名 (男 : 580名 女 : 217名) ※2020年3月末現在 (連結)
- **上場市場** : 東証JASDAQ
- **発行済み株式数** : 10,440,000株 ※2020年3月末現在

■ 株主構成 :



(注1) 上記は持ち株比率で表記しております。
 (注2) その他には自己株式を含んでおります。

	株主名 (2020年3月末)	所有株式数(千株)	議決権比率
1	株式会社ヒントアンドヒット	1,053	11.05%
2	堀川 直人	466	4.89%
2	堀川 明人	466	4.89%
4	ウィザス社員持株会	438	4.59%
5	GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	350	3.68%
6	株式会社学研ホールディングス	300	3.15%
7	J. P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S. A 1300002	296	3.10%
8	株式会社明光ネットワークジャパン	267	2.81%
9	日本生命保険相互会社	249	2.61%
10	堀川 一晃	221	2.32%

(注1) 上記のほか、自己株式が916千株あります。
 (注2) 議決権比率は自己株式を控除して計算しております。

業績の概要（連結）

（単位：百万円）

	2019年3月期 実績		2020年3月期 実績		対前期増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	%
売上高	16,958	－	17,592	－	633	3.7%
売上原価	11,811	69.6%	12,039	68.4%	228	1.9%
売上総利益	5,147	30.4%	5,552	31.6%	405	7.9%
販売管理費	3,966	23.4%	4,151	23.6%	178	4.5%
営業利益	1,180	7.0%	1,407	8.0%	226	19.2%
経常利益	1,235	7.3%	1,473	8.4%	237	19.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	574	3.4%	325	1.8%	△ 249	△43.4%

■売上高 17,592百万円（対前期比633百万円、3.7%）

- ・ 高校・キャリア支援事業の顧客数増加
- ・ 新規出校11校、増床1校 の設備増強
- ・ 子会社を中心とする事業領域の拡大
 - 日本語教育サービス、ランゲージサービス、速読を中心としたICT・能力開発分野

■経常利益 1,473百万円（対前期比237百万円、19.2%）

■経費 16,184百万円（対前期比406百万円、2.6%）

■特別損失 599百万円

- ・ 不採算校の閉鎖等による固定資産減損及び固定資産除却損
- ・ 子会社におけるコロナウイルス感染拡大の影響によるのれんの減損損失

■親会社株主に帰属する当期純利益 325百万円 （対前期比△249百万円、△43.4%）

2020年3月期 決算データハイライト（連結BS）

当連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて1,170百万円増加し、14,801百万円となりました。

（単位：百万円）

	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績
流動資産	6,414	7,944
現金及び預金	5,317	6,899
授業料等未収入金	321	280
その他流動資産	776	763
有形・無形固定資産	3,350	3,013
投資等	3,866	3,844
資産合計	13,631	14,801
流動負債	6,296	7,766
短期借入金・1年内返済予定の長期借入金・1年内償還予定の社債	198	1,187
前受金	4,216	4,733
未払法人税等	348	378
その他流動負債	1,534	1,466
固定負債	2,353	2,134
長期借入金・社債	286	209
その他固定負債	2,067	1,925
純資産合計	4,981	4,900
負債・純資産合計	13,631	14,801

2020年3月期 決算データハイライト（連結 CF）

（単位：百万円）

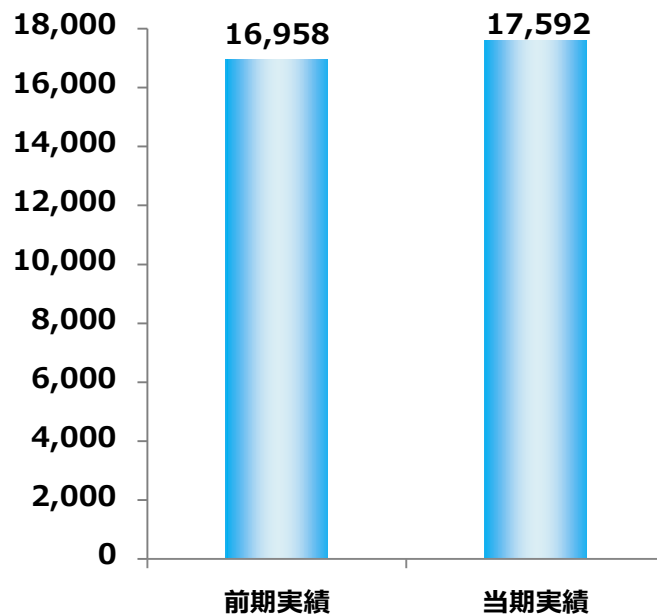
	2019年3月期 実績	2020年3月期 実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,284	1,862
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 470	△ 856
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,354	475
現金及び現金同等物の期末残高	5,298	6,780

➤ 営業活動によるキャッシュフロー	18億62百万円	➤ 財務活動によるキャッシュフロー	4億75百万円
・ 税金等調整前当期純利益	9億 2百万円	・ 短期借入れによる収入	21億50百万円
・ 減損損失	5億26百万円	・ 短期借入金の返済による支出	△11億50百万円
・ 前受金の増加	5億17百万円	・ 自己株式の取得による支出	△2億30百万円
・ 減価償却費	4億04百万円	・ 配当金の支払額	△1億51百万円
➤ 投資活動によるキャッシュフロー	△8億56百万円		
・ 保険積立金の解約による収入	2億72百万円		
・ 無形固定資産の取得による支出	△4億 6百万円		
・ 有形固定資産の取得による支出	△2億49百万円		
・ 保険積立金の積立による支出	△1億94百万円		

連結業績推移

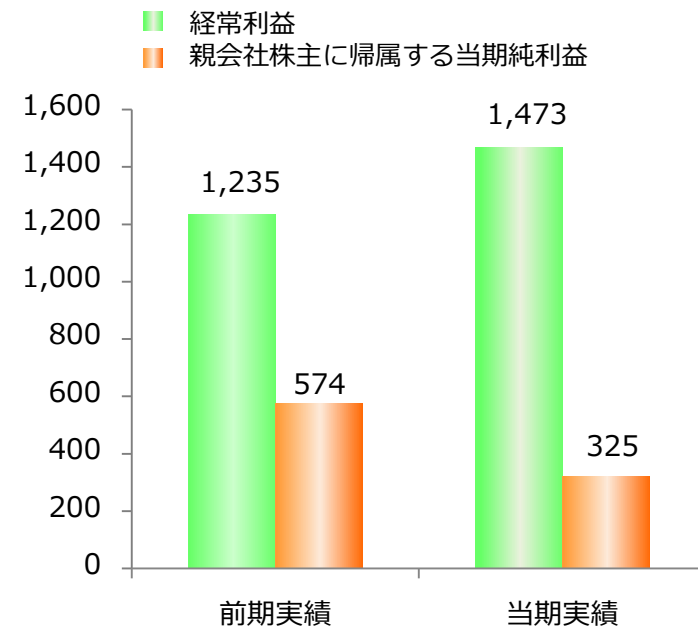
(単位：百万円)

売上高



(単位：百万円)

経常利益/親会社株主に帰属する 当期純利益



(注) 2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現段階において合理的に算定することが困難であると判断し、未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

事業別業績（連結ベース）

（単位：百万円）

	学習塾事業		高校・キャリア支援事業	
	2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期	2020年3月期
売上高	8,114	7,445	5,924	6,977
営業利益	763	889	1,452	2,036

	その他		調整額	
	2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期	2020年3月期
売上高	2,919	3,169	-	-
営業利益	216	△39	△1,251	△1,478

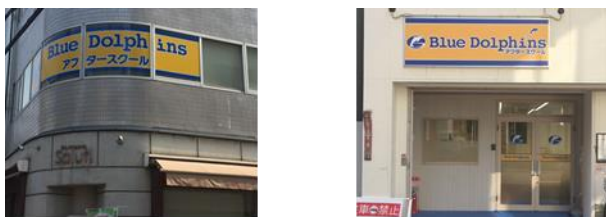
- （注）
- ・ 営業利益は本社経費配賦前営業利益となります。
 - ・ 経営管理体制の見直しに伴い、業績管理区分を変更したことから、前連結会計年度において「学習塾事業」に含まれておりました幼児教育事業は、当第1四半期連結会計期間より、「幼児・学童英語事業」として「その他」に含めており、セグメントの区分を変更しております。
- 尚、前年同期比較については、変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

全国217校

(2020年3月末現在)

変化する地域ニーズに応じた校舎規模・設備・業態等、環境の最適化を図るため、出店・増床・減床・統廃合を行うことにより、競合力と経営効率を強化しております。

新規11校



ブルードルフィنزアフタースクール
和泉のぞみ野校・阿倍野校・和泉中央校・鳳校・
河内松原校・春木校・三国ヶ丘駅前校・
茨木駅前校・江坂校・松屋町校・旭ヶ丘校

新規



Genki JACS
京都校

新規3校



ウィザスグローバル
ソリューションズ
名古屋校・大阪校・博多校



事業展開

当社グループは、総合教育サービス企業として、学齢や指導形態等、多様な顧客ニーズに対応するブランド形成を図っております。海外からの留学生を対象とした日本語教育サービスの提供やランゲージサービス事業等、事業領域を積極的にひろげております。

セグメント	会社名/事業	ブランド名	幼児	小学生	中学生	高校生	社会人等
学習塾事業	(株)ウィザス	生徒第一……だから 第一ゼミナール					
		ファロス個別指導					
		第一ゼミバシード PASSseed					
		SUR 合格指導会 大学受験 (シウル)					
		MedSUR (メッドシウル)					
	(株)学習受験社	GAZ (ガゼット)					
	(株)佑学社	佑学社・大阪教育					
	(株)フォレスト	国語学習会 FOREST					
京大ゼミナール久保塾 (株)	京大ゼミナール 久保塾						
高校・キャリア支援事業	(株)ウィザス	生徒第一……だから 第一学院高等学校					
		第一学院高等学校 専攻科					
	(株) エヌ・アイ・エス	ic NAGOYA INTERNATIONAL COMMUNICATION INSTITUTE					
	(株) Genki Global	Genki JAPANESE & CULTURE SCHOOL					
	(株) ウィザスグローバルソリューションズ	With-us Global Solutions					
その他	ICT教育・能力開発、 ランゲージサービス、 幼児・学童英語、 企業内研修ポータルサイト、 ヘルスケア、広告等	SRJ JASDAQ 上場企業グループ KIKKO For Better Communication Blue Dolphins 英語で学ぶ。英語をみがく。 BRÆEZE Inc. REVIC GLOBAL 株式会社レビックグローバル e-life					

学習塾事業：独自の教育プログラムによる顧客満足度の追究

生涯“学び続ける礎”を身につける

進学塾として、「成績向上と志望校合格」に全力を注ぐのは当然のこと。我々がめざすのは、それにとどまらない、生徒一人ひとりの未来を見据えた指導です。受験勉強を単なる詰め込みで終わらせず、将来に生きる「自ら意欲的に考え、学ぶ力」を育む機会と位置づけ、社会で活躍できる人づくりを推進します。

【1】独自の意欲喚起教育

創業以来培ってきた意欲喚起教育EMS（the Educational Method of Self-motivation）を更に進化させ、「社会」や「将来」について知り、未来を「自分ごと」としてとらえ、「将来に向けて、今何を学ぶべきか」という「自己理解」を深めることで、学習意欲の向上につなげていきます。



【2】プラスサイクル学習法

プラスサイクル学習法とは、当社40年間の指導経験に、最新の脳科学の研究成果を活かした第一ゼミナール独自の教育プログラムです。生徒自身のやる気を引き出して継続させることで、塾でも学校でも家庭でも、主体的に学習に取り組む姿勢を育み、一人ひとりの成績向上・志望校合格をサポートいたします。



学習塾事業：今と未来の“学びの役立ち”を体系的に設計

要求学力の変化と深化をプログラムに反映

思考力・判断力・表現力など、これからの社会で一層求められる力は、生涯様々な場面で活躍する礎になるものです。低学齢から体系的にプログラムを設計することで、一人ひとりの目的を実現させる力を育みます。

■能力開発コース

自己の能力育成はあくまでも目的を達成するための手段に過ぎませんが、一度培った能力は人生の様々なシーンにおいて、成功へと導くための重要なファクターになりえるものです。

脳科学に基づき、それぞれの学齢に応じたプログラムで、土台となる力の育成に努めております。

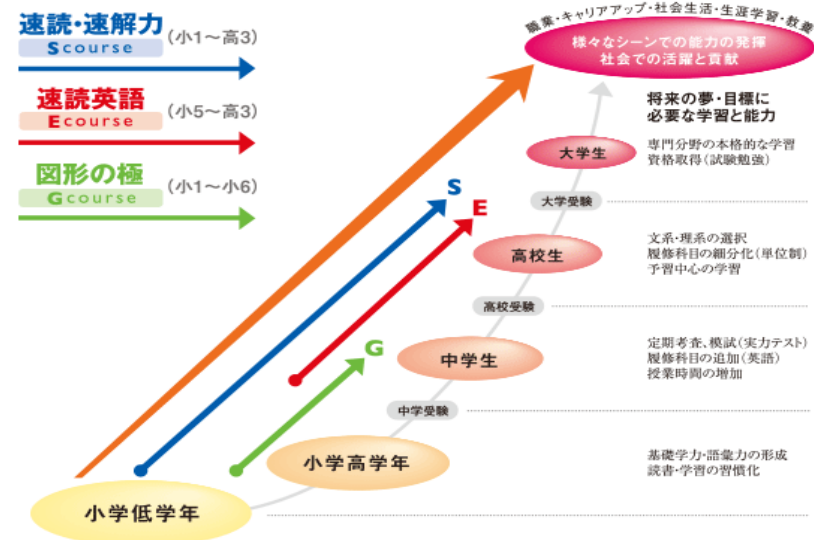
■個別最適化学習の開発

生徒がわからないと思った時、すぐに解き方や答えを教えるのではなく、解き方のアドバイスはしますが、あくまでも生徒自身が考え抜き、自身で解くことを重視しています。

そのことを通じ、思考力育成と次の自発的な意欲につながることを長年の経験で、確信しているからです。それが第一ゼミの自立型学習指導の基本です。

■大学受験個別合格戦略コース

ICTを活用して、志望校との学力の差、学習面でやるべきこと、学力の伸長を可視化しています。学習方略を個別最適化するとともに、受験のプロである専属のチューター講師が、家庭学習も含めた全ての学習時間を把握し、寄り添い、やる気を引き出し、継続させます。これらのサイクルによって成長を実感し、身につけていく自立・自律学習力は、社会に出てからも活躍できる源になると考え、ICTと人の力を合わせて育成に取り組んでおります。



トピックス：ICTと英語で学びを繋ぎ、自分の可能性を広げる

4技能（聞く・話す・読む・書く）の習得はもちろん、世界を舞台に使われている活きた英語を身近に体験し続けることで、英語を「自分ごと化」できるようになります。プログラムの開発は、長年にわたり国際社会において幅広い分野で通訳・翻訳・人材派遣・アテンダントサービスを提供している、株式会社吉香（ウィザスグループ）と一体となって、進めております。

■YOM-TOX（年長～小4）

読書からワーク学習までほとんどが英語で表記されています。ネイティブの子どもたちが母国語を習得する手順を取り入れ、自然に英語力を高めます。

■オンラインレッスン（小1～高1）

「自分の英語が通じる！」という小さな成功体験を積み重ね、英語に対する自信を生み出します。予習・講義・実践・復習を繰り返し、4技能をバランスよく習得していきます。

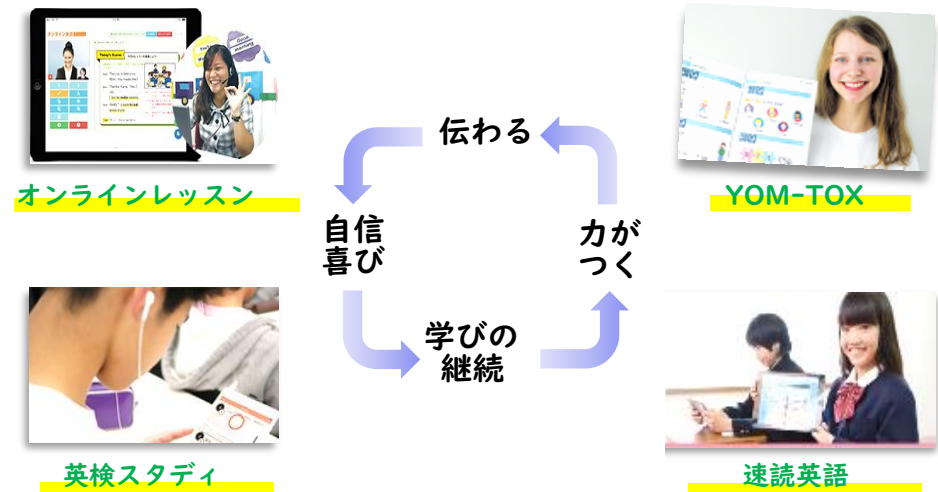
■英検®スタディ（小4～高3）

大問別対策・単語力強化など多様な学習機能を搭載したアプリでの学習です。英検一次試験と同形式での筆記・リスニング問題を多数収録し、診断テストでは苦手リストを自動抽出して、個別に弱点補完ができます。

※英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

■速読英語（小5～高3）

毎回読書速度を計測し、入試を有利に進められる読解スピード（120wpm）まで能力を引き上げることを目指します。実践的な演習を繰り返し、語彙力・リスニング力の強化も行います。



主体的な学びを促すために、英語においても意欲喚起を重視しています。特にオンラインレッスンでは、学んだ内容を外国人講師相手に即実践することで、伝わる喜びを学びの継続へと繋げやすくしています。

トピックス：低学齢から、すべての土台となる「ことばの力」を育む

学習の土台であることばの力が身についていなければ、新しい知識を学ぶことも、表現することも難しくなります。豊かなことばの力を身につけることで、お子さまの学習面はもちろん、生活面でも大きな可能性が広がります。第一ゼミナールでは、できるだけ早い学齢から良い日本語・英語にたくさん触れていただきながら、「ことばの力」の発達に重きを置いた指導を行います。



■良書多読

無数にある本の中から、国語のプロが厳選した良書を多読します。これら良書を年間 40～50冊のペースで読んでいき、読書履歴も記録することで達成感を高めます。

■速聴読

自分にあった速さで、プロのナレーターが読み上げた音声を聴きながら同時に黙読します。「文字」ではなく、「ことば」のかたまりで読む力が高まり、継続することで無理なく読書速度を速めることができます。

■読書ワーク

読書の前後で取り組む「読書ワーク」で、本の中に出てくる語彙の表現や意味を確かめ、ことばの運用を生きた表現から学びます。楽しみながら、すべての教科の根幹である国語力を高めます。

■読書指数®診断

語彙力や読書の速度の伸び（正確に読む速さ）など、読書から伸びる力を測定し、その効果を数値化することができます。見えにくい国語の力を「見える化」し、日ごろの読書成果を振り返ることで達成度を明確にします。



トピックス：各種取り組みが表彰を受けています

昨年の中学生部門に続き、今回は小学生部門で受賞



リサーチ事業などを専門に行う株式会社イードがこのほど発表した塾の顧客満足度調査の結果、イード・アワード2019「塾」小学生・集団指導部門におきまして、第一ゼミナールが「成績が上がる塾」第1位に選ばれました。昨年のイード・アワード2018「塾」でも、第一ゼミナールは中学生・集団指導部門で「講師が良い塾」第1位に選ばれています。

※教育情報サイト「リセマム」を運営する株式会社イードが実施した塾の顧客満足度調査。2018年有効回答5,228票、2019年有効回答6,055票。調査は通塾している小・中・高校生・既卒生（大学受験生）保護者を対象にインターネットで実施。

第一学院のボランティア活動も様々受賞しています



(左)岡山キャンパス：清掃ボランティア活動が岡山市くらしやすい福祉のまちづくりの優秀な取組みとして受賞

(中)立川キャンパス：ゴミ拾いのボランティア活動で道路功労者建設局長賞を受賞

(右)新潟キャンパス：清掃ボランティア活動で北陸地方整備局長賞を受賞

世界レベルの語学学校として認められています



株式会社Genki Globalは、世界各国の語学学校の運営を評価している機関「Study Travel Magazine」から世界レベルの語学学校として11年連続ノミネートされており、昨年9月には大賞にあたる「STAR AWARD」を多言語部門で授与されました。

日本語学校として3度目の大賞受賞は最多で、世界水準の語学学校としてサービスの質の高さが認められた証です。

高校・キャリア支援事業：独自のICT教育 日本語教育サービスも展開

高校事業

第一学院高等学校

構造改革特区の認定を受けた株式会社立の広域通信制高校で、東日本に「高萩本校」、西日本に「養父本校」の2校を設置しております。創立からの「生徒第一」「1/1の教育」の想いを大切に、「社会で活躍できる人づくり」に全力で取り組んでおります。

独自のICT教育を推進しており、全生徒を対象にタブレットを使用し、映像・音声による授業配信とともに、レポート作成・提出・進捗管理を一体的に行っております。

設置コース

- 通学型 標準コース、高大一貫コース、特別進学コース、総合コース、特化コース、芸能コース、スポーツコース、eスポーツコース、美容コース、ペットコース、本校通学コース等
- 通信型 Mobile HighSchool（通信コース）

※2020年4月より、高大一貫コース、eスポーツコースを新設、スポーツコースにスケートボード部・スノーボード部を追加しています。



高萩本校（茨城県）



養父本校（兵庫県）

日本語教育サービス事業



主にアジア圏からの留学生を対象にした日本語教育サービスを提供しております。国籍・性別・年齢を超えてコミュニケーション能力を上げ、世界的な視野で考え行動できる人材を育成し、地域社会・国際社会に貢献してまいります。



日本語習得を希望するヨーロッパの学生、社会人を対象に、日本語を学ぼうとする一人ひとりの学習者に寄り添いながら、日本語の特質や価値観・習慣・日本文化を伝え、地域交流や様々な体験イベントを通じて、諸外国からの日本理解に貢献してまいります。



日本語教師養成事業で実績のあるアルファ国際学院と共同で、日本語教師の養成校を運営しております。「420時間総合講座理論通信」は、文化庁届出受理講座です。

高校・キャリア支援事業：第一学院高等学校の特色ある専門コース

通信制高校としての特色を活かして、生徒の興味・関心に応じた魅力あるコースを展開し、多様なスペシャリスト育成に貢献してまいります。

特化コース

デジタルハリウッド大学／デジタルハリウッドと提携。プロの講師陣から実践的に学びます。

ICTスキルやプログラミングなど、これからの時代で一層必要となる力を、プロの講師陣から実践的に学びます。



芸能コース

渡辺プロダクショングループの『渡辺高等学院』と提携。

プロ講師から芸能デビューに直結した専門レッスンを受けることができます。



美容コース

美容専門学校との提携。美容のプロになるための専門知識（エステやネイル・メイクなど）やプロの技術を実践的に身につけます。



eスポーツコース

コナミグループ「esports 銀座 school」と提携。eスポーツのプロ選手育成はもちろん、ゲーム制作やプランナー、ストリーマーなどの夢・目標へのチャレンジをサポートします。（2020年4月より開校）



スポーツコース

安定した実績を誇るサッカー部に加え、2020年4月にスノーボード部・スケートボード部を新設。文武両道のアスリートを育成します。



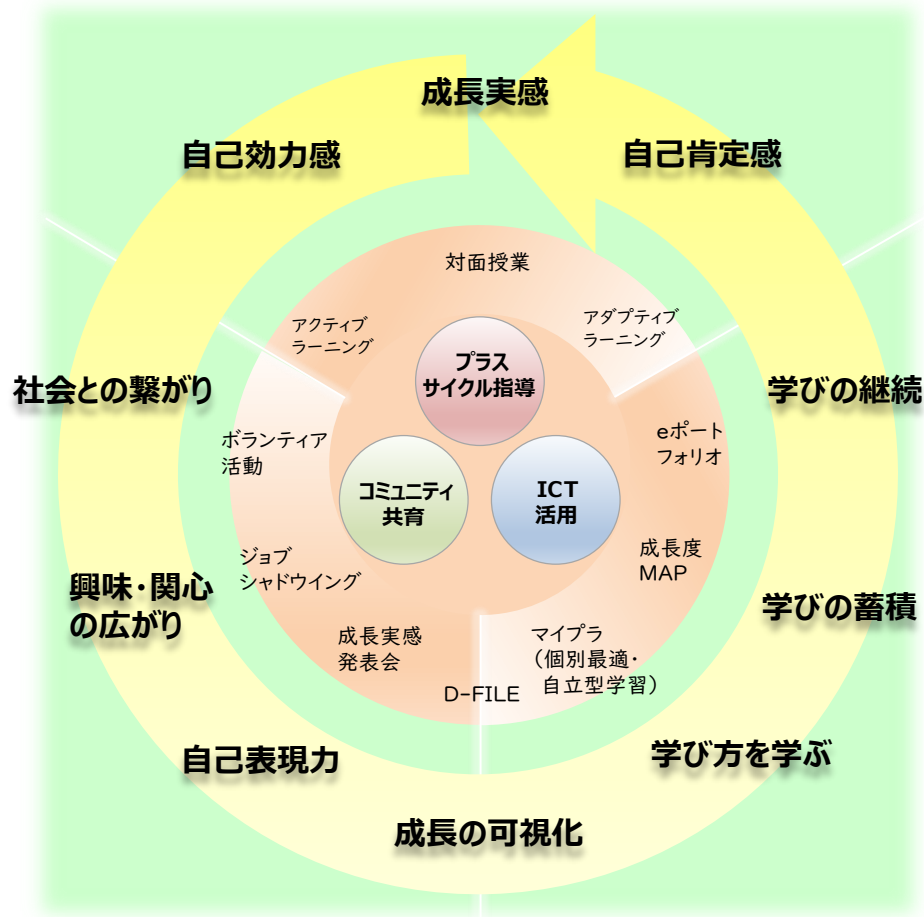
ペットコース

ペットに関する分野で活躍するために、ペット業界のビジネスからペットの美容・健康に関することまで、幅広い専門知識を身につけます。



高校・キャリア支援事業：生徒を育み、自発的な成長を促し、可能性を広げる

高校・キャリア支援事業では、プラスサイクル指導、コミュニティ共育、ICTの活用を中心に、生徒の成長度No. 1の教育機関であることを目指しています。3分野の観点を複合的に作用させる独自の教育モデルを構築しており、今後は提携法人事業ならびにグループ内外の協業事業の強化も行い、新たな教育価値の提供を目指します。



生徒の成長を引き出す複合的取り組み

教科学習面ではもちろんのこと、地域社会との関わりの中で学ぶコミュニティ共育においてもICT技術を活用し、成長の可視化を行うことで意欲喚起に繋がっています。それぞれの手法を様々な教育場で複合的に提供していくことで、生徒の成長を加速させていきます。



トピックス:「成長実感型」教育活動/デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)

いままでは目に見えなかった「成長の実感と実績」を、いつでも目に見えるようにしております。「デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)」では、第一学院オリジナルの「成長度 MAP®アプリ」、そして「eポートフォリオ」の2つの仕組みを使い、日々の記録を行います。学校生活の中で蓄積される一人ひとりの記録を振り返り、自分の良さや頑張りに気づくことで、さらなる成長を引き出しております。

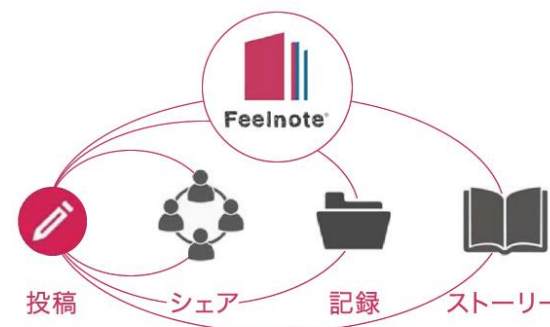
成長度MAP®アプリ

生徒一人ひとりの成長の記録となる、第一学院のオリジナル教材。生活面や学習面での自分の「今」をアプリに記録し“見える化”することで、本人はもちろん友人や保護者も生徒本人の成長を知る・感じることができ、その成長を共有することで、飛躍的な成長に繋がります。



e-ポートフォリオ

学習の記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータで記録、蓄積したデータは一人ひとりの成長の実績と経過が見える“自分の作品集”「ポートフォリオ」として学びや活動の証明になります。



※Feelnoteとは、SNS型ポートフォリオ作成支援システムです。

世界標準の入試プラットフォーム「Universal College Application」にも接続、大学受験にも活用できます。

トピックス：学び（体験）の軌跡を、伝えることで更に深める

地域全体を「学校」と捉えて、学校だけではなく、たくさんの大人から社会について学ぶ機会を作っています。学んだことはD-FILEへ蓄積し、発表会での発信や周囲からのフィードバックを通して、成長実感へと繋がります。

ボランティア活動

地域のボランティア活動やイベント活動に参加し、自分自身がたくさんの方に支えられていることを実感していきます。



市民まつり



環境ボランティア

ジョブシャドウイング（職場観察・仕事観察）

働いている大人の姿を観察したり、実際に仕事を体験したりすることで、仕事の大変さや楽しさを知っていきます。



美容師体験



キャビンアテンダント業務見学

夢授業（仕事講話）

地域の大人から様々なお話を聞き、「何を目的に」仕事をしているのかを学びます。



能楽師の方のお話



銀行の方のお話

成長実感発表会

各活動で取り組んだことや力を入れたことをテーマにプレゼンテーションを行い、学びの成果を発信することで更なる成長に繋がります。



プレゼンテーション



資料による発表

トピックス：これからの社会を睨んだチャレンジ

教科学習はもちろん、実学的なキャリア教育を重視したカリキュラムを構築しています。最新のICTを活用し、生徒が主体的・能動的・協働的に学習に取り組むアクティブラーニング、生徒一人ひとりに合わせて学習内容を提供できるしくみ（アダプティブラーニング）を先行して取り入れ、一人ひとりの成長に寄り添った学びに取り組んでいます。

社会とつながる講座

「グローバル」と「ダイバーシティ」をテーマに、私たちの身近にある「ヒト」「モノ」「コト」を通じて、社会のしくみ・世の中のしくみを学びます。座学・グループ学習・発表をくり返す、オンラインでのアクティブラーニングを取り入れています。



チャレンジレッスン

高校生年代が高い関心を持つ分野（「アニメ・マンガ」「CG・ゲーム」「ファッション・美容」「ビジネス」など）のプロとして活躍している方や専門学校の講師の方をお招きし、ワークショップを取りいれながら学ぶ、ワクワク楽しい講座です。



興味関心をひろげて深める取り組み

生徒の興味関心をひろげる取り組みもしています。一例として、現在の地球・世界・日本で起きている問題を学び、未来に何を残せるのかを考えるSDGsに取り組んでいます。環境カウンセラーの方をお招きしたグループ学習で、ディベートを行ったりもしています。



教育の可能性の更なる拡がりへ

コナミグループが運営する「esports 銀座 school」並びに「一般社団法人スケートボーディング連盟」との提携により、多様な人材を各地域から輩出することを目指します。競技力・専門性を高めると共に、周りとの関係性を大事にする「人間力」や個性を活かした「自己表現力」も同時に育み、これからの社会で必要な力を養っていきます。



ICT教育・能力開発事業

- 能力開発「右脳速読解・思考力講座」を全国教育機関に提供するとともに、企業や社会人向けコンテンツも制作・販売しております。
- ICT機器やアプリ、ネットワーク構築等のソリューションサービスをワンストップで提供しております。



企業内研修ポータルサイト事業

- 法人向けeラーニングサービスを展開し、社員育成・能力開発教材コンテンツを提供しております。
- 映像を活用し、学習スタイルや学習方法に応じた最適な教育の開発と学習環境のプロデュース、ナレッジ継承などによる人材育成及び人材開発をサポートします。



ランゲージサービス事業

- 世界90言語に対応できるスペシャリストを抱え、在京テレビ局を中心に同時通訳や映像翻訳等を行っております。
- 通訳・翻訳、秘書、受付、一般事務だけでなく、展示会・周年事業・式典・研修会などの各種イベントに必要な運営・進行スタッフを始めとして専門講師等の派遣を行っております。



幼児・学童英語事業

- 年齢と生活に合わせて選べるスクールです。
- プリスクールでは、2歳～小学生を対象に、幼稚園型、アフター・サタデー型など幅広い開校形式があります。英語で生活しながら4技能（聞く・話す・読む・書く）を高めます。
- アフタースクールは、年中～小学生を対象に、入室した瞬間から帰るまでの間最大6時間を英語で過ごす学童保育で、英語の4技能を自然な形で高めます。



その他 ICT教育・能力開発事業

ICT教育・能力開発では、速読を当社独自で応用・研究し、小学生から社会人までの幅広い年齢層を対象に、速読力・思考力を総合的に鍛える『速読解・思考力システム（TERRACE）』等を制作・販売するとともに、ICTを活用したオンライン英語コースを販売しております。さらにICT教育ソリューション・サービス事業として学習塾・学校の講座運営にあわせてベストなICT教育環境の導入から環境支援、運用支援をワンストップサービスで提供しております。

速読解・思考力システム



JASDAQ 上場企業グループ

パソコン・タブレットを使って、脳科学に基づいた学習法で速読に必要な5つの力「全体把握力・思考力・理解力・記憶力・検索力」と、文章を正しく読み解くための「基礎的読解力」、考え抜く力を身につける「算数的思考力」を鍛えます。学習塾や公私立学校等、2,200校以上の教室で導入され、全国20,000人の受講生とオンラインでランキングを競い合えるシステムを構築しています。この速読メソッドを活用し、受験英語に必須の長文読解に特化した「速読英語」（1,000校以上で導入）や「社会人速読」にも展開をひろげ、幅広い年齢層に対応しております。



その他、物事の本質を考え、情報編集力を養うアクティブラーニング授業を展開する「表現力コースよのなか科」や、記憶力・集中力・眼の機能など、「脳活性」に重点を置いたトレーニングシステムの『脳サプリ』、食事・運動・知的トレーニングなどを組み合わせて、認知症の予防習慣を支援するプログラムの『認トレチャレンジ』、第2回キャリア教育アワード経済産業省優秀賞のキャリア教育講座『みらい』などを提供しております。



その他 企業内研修ポータルサイト事業

法人向けe-ラーニングサービスの提供

三井住友銀行をはじめとするメガバンクやメガ損保、国内自動車メーカー等の大手製造業、SGホールディングスグループ、アサヒビール等の大企業における社員研修や営業研修等の法人向けオンライン教育サービスを提供しております。映像などのリッチメディアを活用した教材の開発から、学習環境のプロデュース、ナレッジ継承による人材育成・開発を行っております。



主な製品

■eラーニング教材

- ・ 内定者/新入社員研修・教育
- ・ 人材育成（グローバル人材、管理職、若手中堅社員向け）
- ・ 営業研修
- ・ 会計/財務
- ・ MBA
- ・ 語学（TOEIC/中国語）
- ・ PC/ITスキル
- ・ CSR/コンプライアンス

■外国人スタッフ向け研修教育（多言語）

- ・ 英語
- ・ 中国語
- ・ ベトナム語



その他 ランゲージサービス事業

株式会社吉香では、通訳・翻訳の分野において90カ国にのぼる多様な言語対応、24時間体制での国際報道サポート等、独自性の高い事業運営を手掛けているとともに、昨今のインバウンド需要に対応するため、語学力の高いスペシャリストの派遣等、高度人材サービスを展開しております。



<事例紹介>

文化財団主催の東京オリンピック、 パラリンピック関連会合での日英逐次通訳

2021年開催予定の東京オリンピック、パラリンピックに向けての文化財団主催の会合で、英語⇄日本語の逐次通訳を担当いたしました。日本の大臣クラスや海外からのゲストなど、クールジャパンにかかわる文化人・知識人の方々のメッセージの授受を円滑に行いました。



米国大手流通・量販店CEOのテレビ出演

テレビの収録現場で出演者や番組スタッフがライブでゲストとコミュニケーションを取るための通訳業務です。英語⇄日本語の同時通訳ではありましたが、出演者の業種も指定されているため、限られた条件での優れた通訳者を起用しております。



ラグビーワールドカップ・NBAでの運営参画

ラグビーワールドカップでは、公式スポンサーのご依頼を受け、世界中から集まるVIPの方々へのホスピタリティスタッフを務めました。NBAの日本開催戦では、来日する関係者のスケジュール管理から観光のご案内まで、幅広く担当いたしました。





株主還元

当社は株主の皆様に対する利益還元を最重要課題のひとつと考えております。利益配分の基本方針としては、将来における企業成長と経営環境の変化に対応するための投資や強固な財務体質構築に資する内部留保金を確保しつつ、継続的な配当による株主の皆様への利益還元を積極的に行い、安定配当に主眼をおいた考え方を取っております。

期	年度	1株当たり配当金 (円)	純資産配当率 (%)	利回り ^(注1) (%)	株価 (期末終値) (円)
42期	2018.3	16.00	3.6	3.75	427
43期	2019.3	16.00	3.4	3.94	406
44期予想	2020.3	16.00	3.3	3.16	506

単元株数は100株となっております。

(注1) 利回りは、各期3月末日時点の株価で算出しております。

(注2) 第45期予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現段階において合理的に算定することが困難であると判断し、未定としております。今後、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

環境保全活動、CSR活動等の実施

環境保全活動

第一ゼミエコ★プロジェクト

当社では、“「**世界の子ども**」と「**地球の未来**」を創る”をテーマとする「ペットボトルキャップ回収」に取り組んでおり、キャップの売却益が「世界の子どもにワクチンを日本委員会」へワクチン代として全額寄付されます。

キャップ回収 : 5,933,169個

ワクチン : 7,416人分

CO₂削減 : 46,724Kg

2020年4月10日



■キャップ800個
→ポリオワクチン1人分
■キャップ400個
→3.15kgのCO₂削減

校舎照明の切り替え

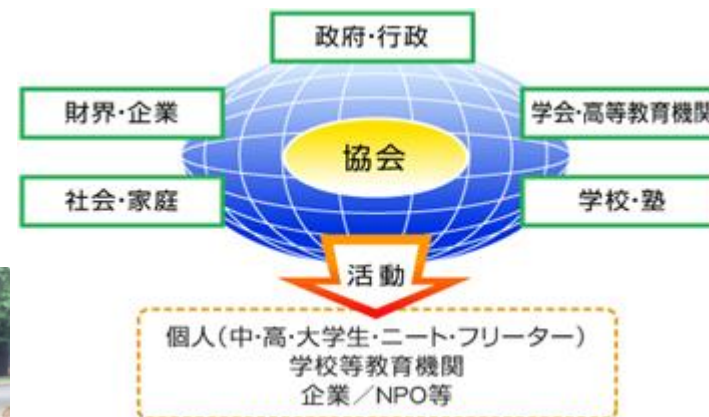
当社では、節電と環境保護のために全校舎でのLED照明切り替え活動を行っております。LEDは地球環境に貢献でき、電力使用量及びコストの大幅削減になる照明です。



社会貢献活動

キャリア教育事業を通じた活動

青少年と行政・企業・教育機関等とのキャリアネットワーク形成を推進する「一般社団法人 共生と共育ネットワーク」の受託業務において、収益事業としてではなく社会貢献活動の一環と位置付け、全国の保護者・団体等への講演・相談会を行うと同時に、カウンセラーの養成・研修を推進しております。





東証JASDAQ : 9696

お問合せ先 株式会社ウィザス 統括支援本部 経営戦略チーム

【TEL】 06-6264-4205

【Mail】 webmaster@with-us.co.jp

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。